質問に対する回答（奈義町公共施設等 LED 化業務）

① No.2 防災備蓄倉庫、No.21 野球場管理棟、No.23 テント倉庫の 3 か所については LED 化済みでした。LED 化されている部分につきましては、除外してもよろしいでしょうか。

ご認識のとおり、既に LED 化されている部分については、今回の LED 化工事の対象から除外していただいて差し支えありません。未 LED 化の部分を対象としてご提案くださいますようお願いいたします。

② 様式 6 会社概要書の従業員数記載欄に、「電気工事に係る監理技術者」を記載するようになっているが、実施要領の参加条件には「監理技術者」とのみ記載があるので電気工事に係る監理技術者のみならず、建築工事に係る監理技術者の記載が可能でしょうか。

ご指摘のとおり、実施要領の参加条件では「監理技術者」としていることから、電気工事に係る監理技術者に限らず、建築工事に係る監理技術者についても記載可能といたします。

③ 質問に対する回答について、日付が令和 8 年 10 月 12 日（月）の祝日となっておりますが、内容はお間違いなかったでしょうか。

ご指摘のとおり、日付に誤りがございました。質問に対する回答の日付を、令和 8 年 10 月 14 日（水）に訂正させていただきます。

④ 全 29 施設の現地調査を行う前提ですが、図面のない施設が大変多く、9 月 30 日前に現地調査の許可を依頼したところ期間中であるにもかかわらず「月末で忙しいので不可」との回答でした。応札額は企画提案書等の締め切りである 11 月 2 日までに算定すればよいので、現地調査の期間を延長していただけないでしょうか。

現地調査の期間は、図面等がない施設もあり、現地での確認が必要となることを踏まえ、令和 8 年 8 月 17 日（月）から 9 月 30 日（水）までの約 1 か月半の期間を設けておりました。本件につきましては、すべての参加企業に同一の条件で実施していただいていることから、特定の企業に対して現地調査期間を延長するなどの個別対応はいたしかねます。

⑤ 参加意向申出時に構成員全てを明らかにし、受付後は原則として変更・追加を認めないとあります。落札できなかった側の施工企業は参加できなくなるので施工企業をはじめからチームに縛ることは避け、町内業者の活用方針を示し、受託候補者の決定後に施工企業を確定する取扱いを検討すべきと考えますがいかがでしょうか。

本プロポーザルでは、参加意向申出時に構成員を明らかにしていただくことにより、提案体制や各構成員の役割を含めた企画提案内容を総合的に評価することとしております。このため、公平性及び透明性を確保する観点から、参加意向申出後の構成員の変更・追加については、実施要領に定める取扱いを原則とし、ご提案のような受託候補者決定後に施工企業を確定する取扱いへの変更は考えておりません。

⑥ 町内に本社を有していない場合であっても、十分な施工実績や維持管理実績を有し、適切な対応体制を構築している事業者も存在すると考えます。施工企業の本社所在地を奈義町内に限定する理由をご教示ください。仕様書 8 の町内業者の優先活用を約束条件とし、町外の有資格施工企業との協力体制を提案評価する取扱いを検討すべきと考えますがいかがでしょうか。

本町では、地域経済の活性化及び地元企業の育成を重要な目的としており、本事業においても、町内企業の受注機会の確保と技術力の向上を図る観点から、施工企業の本社所在地を奈義町内に限定することとしております。このため、ご提案のように、町外の施工企業も対象とし、町内業者の活用方針や協力体制を評価する方式への変更は考えておりません。

⑦ 様式 12 の表紙では、施設提案額はＦ列、備考はＧ列ですが、提案額のセルＢ４は「SUM(G8:G80)」となっています。施設提案額を合計する「SUM(F8:F80)」に修正して提出してよいでしょうか。企画提案書との金額一致が求められるため、全参加者に共通の修正版を通知してください。

ご指摘のとおり、様式 12 の表紙における提案額の合計欄の SUM 関数に誤りがありました。修正した様式を本町ホームページに掲載いたしますので、修正版をダウンロードのうえ、ご提出いただきますようお願いいたします。

⑧ CO_2及びエネルギー削減量を公平に比較するため、29 施設の施設毎の年間点灯時間、電力契約種別、CO_2排出係数及び使用する年度をご指定いただき、算定条件を統一していただきたいと考えます。

CO_2及びエネルギー削減量の算定については、各参加者において、現地調査等により施設状況を把握したうえで、適切な条件を設定し、提案していただくことを想定しております。このため、町が施設ごとの年間点灯時間、電力契約種別、CO_2排出係数及び使用する年度等を指定し、算定条件を統一することは考えておりません。

⑨ 対象施設一覧の中央広場屋外ステージ、野球場ダッグアウト・倉庫について、建物に付属する照明と、対象外の独立した屋外照明及び演出的調光機能がある照明の区分をご提示ください。

対象施設一覧に記載の施設については、現地調査等により照明設備の設置状況をご確認いただき、仕様書及び実施要領等に基づき、提案内容をご検討ください。なお、照明設備の個別の区分について、町から追加の情報提供を行うことは考えておりません。

⑩ 照明環境において適切な照度と性能、価格、保証等を満たしている製品であれば、多くのメーカーから最適の選択をすることが合理的であり、どのような選択をしたかプロポーザルの内容をもって評価すればよいと考えます。公共型番による発注でない以上 JIL5004 の 4 区分全てに登録対応器種を持つメーカーであることを必須条件から外し、プロポーザルの中での製品ごとの性能で評価すべきと考えますがいかがでしょうか。

本事業では、照明設備の品質及び性能の確保に加え、対象施設全体における統一的な品質管理や施工後の維持管理体制を確保する観点から、JIL5004 の 4 区分すべてに登録対応器種を有するメーカーであることを参加要件としております。このため、ご提案の参加要件の見直しについては考えておりません。

⑪ WTO 政府調達協定の公正な競争・無差別の精神を踏まえ、国内メーカーの製品に限定するのではなく、国内の適用法令への適合、必要な品質・性能、認証取得工場での製造及び国内での保証対応を確認できる海外メーカー製品についても提案可能とし、その内容をプロポーザルにおける評価対象として検討するべきと考えますがいかがでしょうか。なお、経済産業省貿易局からは自治体入札において、当初より海外製品を排除するような仕様は不適切であるとの見解があります。

本事業では、照明設備の品質及び性能の確保に加え、製品の供給体制や施工後の保証対応、将来的な維持管理における確実性等を総合的に勘案し、参加要件を設定しております。このため、ご提案の海外メーカー製品を対象に含めるための参加要件の見直しについては考えておりません。

⑫ 直管 LED ランプの質量を 250g 以下に限定する理由をご教示ください。仕様を細かく特定することで、提案内容を狭めることになり、幅広く平等な提案を受け入れての総合評価が失われる可能性もあると考えます。プロポーザルの中で提案を評価すべきと考えますがいかがでしょうか。

直管 LED ランプの質量については、既存照明器具への適合性や安全性等を考慮し、仕様書において上限を 250g 以下と定めております。このため、当該仕様を変更することは考えておりません。

⑬ 押印の必要な様式は（様式 9）のみで、他の様式については押印は不要と捉えてよろしいでしょうか。

様式 9 に限らず、会社名の記載欄がある様式については、当該欄に押印していただきますようお願いいたします。